



茨木市立福井小学校

令和5年(2023年)7月18日

福井だより

福井から未来へ

校長 吉田 明弘

平和を考える日。

福井小学校では、毎年この時期を「平和を考える日」として、学年に応じて核兵器の恐ろしさや戦争の悲惨さについて学習し、生命の尊さや人権の大切さ、そして『自分自身の生き方』について考える機会にしています。

今年度は7月5日(火)に平和を考える会を持ちました。6年生は、修学旅行で学んできたことをもとにしてシュプレや歌を発表しました。

☆6年生のシュプレの一部

「戦争は絶対にゆるさない」

「世界中の人々が、安心して暮らせる平和な世の中にしたい」

「私たちの力はちっぽけで、世界中の戦争をとめることなんてできません」

「そこで、私たち6年生ができることを考えました」

「どんな人にもやさしくせつする」

「困った人がいたら助け合う」

「暴力をふるわない」

「悪口を言わない」

「平和な世の中は人間がつくれます」

「私たち一人ひとりの心がけがきっと平和な世の中をつくることになるのです。」

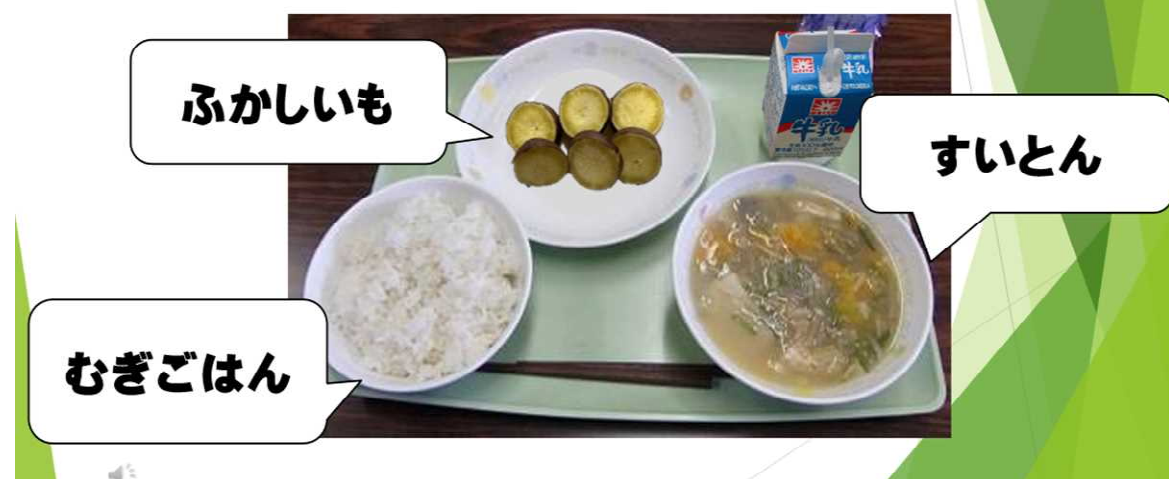


7月4日(火)の給食は、「平和を考える献立(すいとん、ふかしいも、ぎゅうにゅう、むぎごはん)」でした。この日の献立をもとにしたスライドも見ました。「平和」だけでなく「SDGs」についても考えるスライドでした。

右側は、子どもたちが見たスライドの一部です。

裏面もご覧ください。

きょうの きゅうしょく



まいにち
毎日 おなかいっぱい食べられること、
いろいろな食べ物が食べられることは
あたり前ではありません。
食べ物大切さや、
平和大切さについて考えてみましょう。



熱中症対策

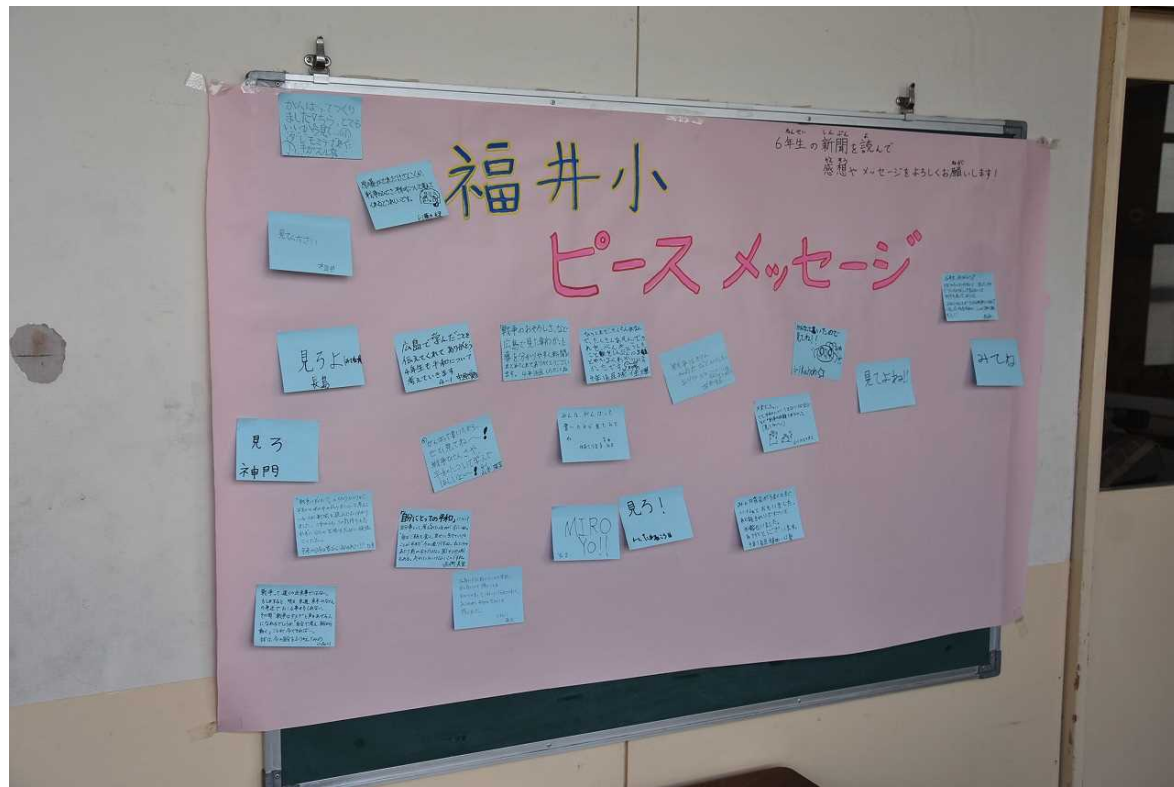
登下校を含めて学校での熱中症を心配しておられる方も多いと思います。熱中症予防対策のため、スポーツドリンクを水筒に入れて持たせていただいてもかまいません。

ネットクーラータオル、アイスリング、クールリングについてはケガやトラブル防止のため、登下校時のみの着用可とさせていただきます。

運動会練習も始まります。熱中症対策について、個々に配慮すべきことがありましたら、担任にご相談ください。

【ピースロード】

平和や平和、核兵器などについて、6年生はかべ新聞を作りました。それを西校舎3階（音楽室前）に掲示しています。6年生は掲示しているエリアをピースロードと名付けました。



新聞を見た（読んだ）子どもたちや先生のメッセージです。

【平和を考える日 子どもたちの感想】

・へいわは みんなでぶんきょうできることだとおもいます。へいわは ともだちになれることだとおもいます。へいわは たんじょうびかいを することだとおもいます。（1年）

・もう二度と広島にげんぱくが落とされない平和な世界にしたいと思いました。平和があったらみんなのすみやすい世界になると思いました。自分が6年生になったら広島のことをいっぱい知りたいです。人間や生き物はしんでほしくないと思いました。（3年）

・せんそうがなくなるようにけんかやぼうりょくをしないようにがんばりたいとおもいました。けんかやぼうりょくをしたらせんそうのたまごをうむかもしれんからけんかやぼうりょくをしないようにしたい。（3年）

・わたしは、せんそうのたまごを大きくしないようにはどうすればいいか考えてみました。おたがいたすけあえばいいと6年生の言葉をきいておもいました。（3年）

・げんぱくは人のきずにたとえると、けがをおこさせるのはかんたんだけど、なおるのはなんしゅうかんもかかる。げんぱくもまちをこわすのはかんたんだけど、いちどしんだ人はもういきかえらない。（3年）

・14 万人が亡くなってしまって、せんそうはどれだけおそろしいものかということを知りました。自分ができること、みんなでできること、少しでも校長先生が言っていたせんそうのたまごをなくしたいと思います。（3年）

・自分ができる平和の一步。ろうかを走っている人や人をちゅういするのもいいけど、まずは自分がきをつける。（3年）

・やっぱりむかしは、今よりせんそうは多くて大へんだったんだろうな。それに食べ物がないなんてざんこくすぎる。食べ物が葉っぱだなんて私たちも同じことをしてその気持ちを分かり合いたい。今の生活がつづくようにお手つだいをしてがんばりたいです。（3年）

・ピースロードで広島で何があったのかよくわかりました。校長先生のお話もよくわかりました。ほうこくしゅう会の歌もきれいでした。（3年）

・動物や人の死ぬいたみやくるしみを考えるだけで自分もぞっとするから、さつじんやぼう力で、人や動物も死ぬからそのくるしみなくして平和な毎日をくらすだけで地きゅうのくらしがらくになる。（4年）

・せんそうを何でしないといけないのか。せんそうは土地をうばって町を広げようとしているからかな。せんそうのせいでうしなうことがいっぱいできて、ぜったいに〇〇しないとダメがたぶんでてくると思うから、それで悲しい思いをする人がふえて「クソー」ってなって、せんそうのたまごがうまれるのかな。（4年）

・いろんな考えがあり、どの人からかんがえても「戦そう」という言葉はかなしいのに「せんそう」は、どうして起こったのだろう。そして、「せんそう」はいつ生まれたのか、なくすことはできないのかと思う。（4年）